

音モダチ・プロジェクト 被災地応援活動

2016/11/4-5・24

今回の活動は11月の前半と後半の2回に分けて岩手・宮城へ伺いました。

前半初日は陸前高田の東部デイサービスセンター、そして陸前高田市役所です。
東部デイサービスセンターは今回で9回目の訪問となりました！
毎回あ世話になりまして、皆様に楽しんでいただけたようで良かったです。

「津波のこと」を作詞された方にもお目にかかることができ、お元気そうなお顔を拝見できて良かったです。

その後、市役所へ移動し、職員の皆様へ仕事後にお集まりいただきミニコンサートを行いました。わずかな時間ではありましたが、皆さん様々なことを想いながら聴いてくださっている様子でした。

「信じることから始めよう」は戸羽市長が寄せて下さった詩です。

ようやくご本人を目の前にして歌うことができました。

陸前高田の街への来訪はちょうど一年ぶりでした。市街地は盛り土工事が終わり、これからこの上に街が作られていきます。半年半年で様子が変わっていきと伺いました。

5年半以上が経ちました。しかし人が生活するようになるまでにはまだまだ時間がかかることでしょう。

改めて、大変な災害であったことを思い知らされました。

翌日は大船渡の災害公営住宅の集会所にて演奏させていただきました。

大船渡中学校のグラウンドにあった永沢仮設住宅や周辺にお住まいだった方が多く住まわれています。公営住宅の集会所では仮設のように様々なイベントや皆さんでお食事やお茶をされています。

こちらでは昨年夏に完成し、去年に続き2回目の訪問です。

大船渡市内は今年中に学校にある仮設は閉鎖され、公営住宅に入られる方、他の仮設に移動しなければならない方、様々です。街には新しいお店や建物も増えてきていました。

こちらの公営住宅で皆さんのまとめ役をされている平山睦子さんは毎年詩を寄せてくださり、新たに寄せて下さった「さあ両手を広げてみよう」をご本人の前で歌わせていただきました。

その他、お馴染みの懐メロやアカペラもお聴き頂きました。

後半の訪問では宮城県塩釜市の塩釜カトリック幼稚園にて演奏させていただきました。

塩釜でたびたびあ世話になっています方のご紹介で伺うこととなりました。

子どもたちと保護者の万々へのコンサートです。

小さな世界、トトロ、アンパンマンから懐かしい子どもの歌をたくさん演奏しました。

2歳児さんもいて、先生方は1時間大丈夫か心配されてたようでしたがみんないい子で

聴いてくれました。私たちのオリジナル「ともだちだよ」も一生懸命聴いてくれました。

最後はみんなとハイタッチをしてさようならでした。また来てね、と言ってくれて良かったです。

震災後に生まれたこの子たちも、元気に健やかに大きくなってほしいです。

震災そして津波から受けた被害はまだまだ無くなることは無いとは思いますが、それでも幸せになっていい、誰もが幸せになっていきましょう、という想いを、音楽の愛で伝えていけたらと思います。

明るくされていても、やはり精神的なストレスがあることや、あまり普段は笑ったりすることができない、ということもお話ししていただきました。

皆さん様々な想いを抱えながら5年半以上もの時を過ごされてきました。

私たちにできることは本当に微力なことで、また年に数回しか伺うことができませんが待っていて下さる万々がいらして、そして歓迎して下さることは本当に幸せなことでご縁を大切にしていきたいと思います。

<セットリスト>

東部デイサービスセンター

風はなにいろ

懐メロヒットメドレー

山の人気者

おさななじみ

離れない海

ヤングマン

長上川市頃

五木の子守唄

北條行

街の振り子

津波のこと

信じることから始めよう

幸福になるための歌

陸前高田市役所

長上川市頃

愛のまなざし

信じることから始めよう

幸福になるための歌

大船渡川原アパート集会所

懐メロヒットメドレー

北條行

山の人気者

長上川市頃

五木の子守唄

イヨマンテの夜

スイートパンクンバイ

信じることから始めよう

さあ両手を広げてみよう

愛のまなざし

幸福になるための歌

ヤングマン

塩釜カトリック幼稚園

小さな世界

アンパンマンメドレー

となりのトトロ

さんぽ

線路は続くよどこまでも

クラリネットこわしちゃった

パケツの穴

あらどこだ

3匹のこぶたのチャールストン

素晴らしい言葉

星の界

ともだちだよ



東部デイサービスの皆さん



市役所ではお仕事後にお集まり頂きました



戸羽市長と。



大船渡・川原アパートの皆さん



塩釜カトリック幼稚園



ハイタッチでバイバイ！